



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月13日

上場会社名 株式会社伸和ホールディングス 上場取引所 名 札
コード番号 7118 URL <https://shinwa-holdings.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）佐々木 稔之
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）大野 誠 TEL 011 (624) 7871
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,663	7.3	35	72.8	35	68.4	21	64.0
2026年3月期第1四半期	1,550	—	20	—	21	—	13	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 21百万円（64.0％） 2026年3月期第1四半期 13百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	15.70	15.56
2026年3月期第1四半期	9.70	9.49

（注）当社は、2025年3月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2026年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	2,194	781	35.6
2026年3月期	2,185	809	37.0

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 781百万円 2026年3月期 809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	38.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	3,254	0.9	97	135.1	97	90.9	67	123.8	49.20
通期	6,808	1.6	256	27.8	255	18.8	172	26.0	124.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	1,383,800株	2026年3月期	1,378,200株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	一株	2026年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	1,380,448株	2026年3月期1Q	1,362,203株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に個人消費が底堅く推移したことに加え、企業の全般的な業況感の改善により設備投資も緩やかに増加するなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方で、不安定さが続く中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まりによるエネルギー価格の高騰や物流への影響から、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループが運営する飲食事業、物販事業の店舗では、人流の活発化による食関連需要の高まり、宴会需要の増加及び新規メニューの積極的な投入により売上単価が上昇し、且つインバウンド需要の取り込みが順調に進んでおります。また、原価率及び人件費率の管理を適正に行いつつ、固定費の圧縮のための施策を継続的に講じるとともに、原材料価格の高騰を踏まえた自社工場における製造の効率化等、収益性の改善に向けた取り組みを推し進めてまいりました。

併せて、コーポレートスローガンである「食を通じてあふれる感動」に基づき、飲食事業及び物販事業における販売及び店舗展開の強化、人材の確保及び育成を引き続き積極的に進めてまいりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、当第1四半期連結累計期間より、報告セグメント区分を変更しており、比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

<飲食事業>

飲食事業におきましては、「居酒屋」業態が新たに1店舗出店した結果、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は43店舗となりました。当第1四半期連結累計期間においては、行楽シーズン、大型連休を契機とした人流の増加により繁華街の店舗を中心に来店客数が増加したこと及び新規の単品・宴会メニューの販促活動を積極的に行ったことにより一会計当たりのお客様単価が増加しました。また、原価及び人件費管理を適正に行ったことにより、飲食事業における売上高は1,039,916千円（前年同期比9.1%増）、セグメント利益は129,725千円（前年同期比40.1%増）となりました。

<物販事業>

物販事業におきましては、「惣菜販売」業態が新たに1店舗出店し、1店舗退店した結果、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は58店舗となりました。当第1四半期連結累計期間においては、行楽シーズン、大型連休期間中のまとめ買い需要の取り込みが順調に推移し、値引き販売の抑制により一会計当たりのお客様単価が増加しました。他方、原価及び人件費が高騰したことにより、物販事業における売上高は602,887千円（前年同期比7.1%増）、セグメント利益は42,426千円（前年同期比12.2%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,663,226千円（前年同期比7.3%増）、営業利益35,701千円（前年同期比72.8%増）、経常利益35,828千円（前年同期比68.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益21,678千円（前年同期比64.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は2,194,072千円となり、前連結会計年度末に比べ8,904千円増加いたしました。これは主に、売掛金が73,432千円、現金及び預金が20,369千円減少した一方で、商品及び製品が78,440千円、建設仮勘定が41,646千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,413,055千円となり、前連結会計年度末に比べ37,379千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が50,000千円、買掛金が19,031千円減少した一方で、長期借入金が44,353千円、未払金が37,534千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は781,017千円となり、前連結会計年度末に比べ28,475千円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が21,678千円増加した一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が50,993千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期(累計)及び2027年3月期(通期)の連結業績予想につきましては、2026年5月15日発表の公表値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	976,712	956,342
売掛金	311,314	237,882
商品及び製品	123,279	201,719
原材料及び貯蔵品	23,209	16,067
その他	59,875	53,348
貸倒引当金	△1,500	△1,500
流動資産合計	1,492,892	1,463,861
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	158,640	170,315
機械装置及び運搬具（純額）	96,761	91,842
工具、器具及び備品（純額）	63,588	64,074
土地	91,479	91,479
リース資産（純額）	5,906	4,045
建設仮勘定	2,354	44,000
有形固定資産合計	418,729	465,757
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
敷金及び保証金	193,538	187,356
繰延税金資産	63,562	53,684
その他	16,446	23,414
投資その他の資産合計	273,547	264,454
固定資産合計	692,276	730,211
資産合計	2,185,168	2,194,072

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	283,024	263,992
短期借入金	50,000	-
1年内返済予定の長期借入金	119,500	142,524
リース債務	5,553	4,169
未払金	232,419	269,954
未払費用	44,848	42,564
未払法人税等	9,701	4,290
賞与引当金	5,723	8,408
株主優待引当金	14,606	11,504
資産除去債務	555	-
その他	61,114	72,698
流動負債合計	827,047	820,105
固定負債		
長期借入金	458,924	503,277
リース債務	1,020	387
資産除去債務	88,683	89,285
固定負債合計	548,628	592,949
負債合計	1,375,675	1,413,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,879	53,299
資本剰余金	39,879	40,299
利益剰余金	716,734	687,419
株主資本合計	809,492	781,017
純資産合計	809,492	781,017
負債純資産合計	2,185,168	2,194,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,550,204	1,663,226
売上原価	597,261	628,576
売上総利益	952,943	1,034,649
販売費及び一般管理費	932,283	998,947
営業利益	20,659	35,701
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	10
受取保険金	84	685
協賛金収入	1,606	1,723
固定資産売却益	-	742
受取返戻金	1,200	-
その他	706	418
営業外収益合計	3,601	3,580
営業外費用		
支払利息	1,826	1,905
現金過不足	894	547
上場関連費用	-	1,000
その他	263	-
営業外費用合計	2,984	3,453
経常利益	21,276	35,828
税金等調整前四半期純利益	21,276	35,828
法人税、住民税及び事業税	1,501	4,272
法人税等調整額	6,559	9,878
法人税等合計	8,060	14,150
四半期純利益	13,215	21,678
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,215	21,678

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	13,215	21,678
四半期包括利益	13,215	21,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,215	21,678

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	物販事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	953,425	563,076	1,516,502	33,702	1,550,204	-	1,550,204
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	953,425	563,076	1,516,502	33,702	1,550,204	-	1,550,204
セグメント利益	92,596	48,316	140,912	5,506	146,418	△125,758	20,659

(注) 1. セグメント利益の調整額△125,758千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	物販事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,039,916	602,887	1,642,803	20,422	1,663,226	-	1,663,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,039,916	602,887	1,642,803	20,422	1,663,226	-	1,663,226
セグメント利益	129,725	42,426	172,152	4,759	176,911	△141,210	35,701

(注) 1. セグメント利益の調整額△141,210千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

前連結会計年度において、「卸売事業」を報告セグメントとして記載しておりましたが、当第1四半期連結累計期間においては、金額的重要性が低下したことに伴い、報告セグメントから除外し、「その他」の区分に含めております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	19,874千円	19,552千円